

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	児童通所支援事業所 あおぞら（放課後等デイサービス・児童発達支援）		
○保護者評価実施期間	令和7年 11月 11日		～ 令和7年 12月 13日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	45	(回答者数) 36
○従業者評価実施期間	令和7年 12月 10日		～ 令和7年 12月 20日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	7	(回答者数) 7
○事業者向け自己評価表作成日	令和8年 1月 30日		

○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	児童や保護者のニーズに沿った支援を行っている	<ul style="list-style-type: none"> 個別活動、ペア活動、5人程度のグループ活動、小集団と様々な活動を組み合わせて児童の目標に沿った支援を実施している。 職員の技術向上のため、内部・外部研修を実施。研修内容を職員間で共有し、日々の支援に繋げている。 	<ul style="list-style-type: none"> 今後も個別活動での取り組みから小集団、日常生活に繋がるような取り組みを実施する。 職員が技術向上を図れるような環境を設定し自主的な研修参加を促す。
2	児童の様子に合ったプログラムを立案し固定化しないようにしている	<ul style="list-style-type: none"> 季節に合った製作やイベントの立案、児童の年齢や課題に沿った目標設定を立案している。 ネット等での情報収集や職員間で相談しながら立案している。 	<ul style="list-style-type: none"> 今後も児童の様子に合わせて内容の変更やバリエーションを増やす等、意欲的に取り組めるプログラムの立案を行う。
3	自己判断・自己決定、解決力などを育むための支援を行っている	<ul style="list-style-type: none"> 自分達で活動を決める、決められた中で時間配分をして取り組む場を設定している。 発達年齢に応じて順番や役割決め、活動の思案や作戦などを話し合う場を設け、自分の意見を他者に伝える経験や折り合いを付けながら物事を進める経験を積めるようにしている。 自己表現が苦手な児童には、選択肢の提示や絵カード等視覚支援の活用等個々に応じた関わりを行っている。 苦手な事でも頑張ってみようと思えるような関わりを行い成功体験や自信に繋がるようにしている。 	<ul style="list-style-type: none"> 児童の発達年齢やクラスの様子に合わせ、友達と共に経験しながら社会に必要な力を養えるよう支援を行う。 児童本人の意思を確認しながら支援を行えるよう努める。

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	保護者の思いを聞く機会が少ない。	<ul style="list-style-type: none"> 日々の教室時の送迎の際に必要なに応じて保護者様からの話を伺ったり児童の様子を共有したりしているが、送迎途中等で時間に限りがある場合が多くじっくり話ができない。 保護者様から要望があった際には面談の機会や連絡を受けた際には迅速に対応を行っているが、少し気になっている程度の内容等は連絡がないことも多く共有できていない。 	<ul style="list-style-type: none"> 計画更新時以外に定期面談の機会を設ける。 相談日（開放日）を設け、保護者様が気軽に話に来ることができる環境を作る。
2	保護者会や保護者研修等、ご家族を主体とした取り組みができていない。また保護者様に児童の様子を見ていただく機会も少ない。	<ul style="list-style-type: none"> 保護者様個々への対応や外部研修の案内等は行っているが、事業所内での全保護者様向けの機会を設けることができていない。 ご家族参加型のイベントの機会を検討しているが、年間予定等で事前に伝達しておらず周知できていない。 	<ul style="list-style-type: none"> 保護者様が求める研修や保護者会等の意向・希望調査を行う。 日々の教室に影響がなく、ご家族様が参加しやすい日程や場所、また開催方法の検討を行う。 児童の様子を見ていただく機会としてご家族参加型のイベントや参観日等を計画し、年間予定等で周知を図る。
3	地域の方との交流の機会が少ない。	<ul style="list-style-type: none"> 同人関係の施設や住居者様との交流、他福祉施設の利用、市の作品展への出展等、職員間で思案しながら取り組んでいる状況であるがまだ機会は少ない。 	<ul style="list-style-type: none"> 今後も他事業所との交流の機会や地域のゴミ拾い等社会活動を事業所内で思案する。

公表

保護者等からの事業所評価の集計結果

事業所名 児童通所支援事業所 あおぞら（児童発達支援）

公表日 令和 8年 2月 2日

利用児童数 5名

回収数 4件

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・ 体制 整備	1 こどもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	3件	1件	0件	0件	・子どもの人数や月齢、活動内容によってはスペースが足りないこともあると思います。	・スペースに限りがあり運動活動や遊びに制限があると感じています。限られた空間を工夫すると共に、公園活用した活動も取り入れ、お子様の課題に沿った活動、また楽しく安全に過ごせる環境作りを目指していきます。
	2 職員の配置数は適切であると思いますか。	3件	0件	0件	1件		
	3 生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	4件	0件	0件	0件		
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、こども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	4件	0件	0件	0件		
適切な 支援 の 提供	5 こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	4件	0件	0件	0件		
	6 事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	4件	0件	0件	0件		
	7 こどものことを十分理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	4件	0件	0件	0件		
	8 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	4件	0件	0件	0件		
	9 児童発達支援計画に沿った支援が行われていると思いますか。	4件	0件	0件	0件		
	10 事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	4件	0件	0件	0件		
	11 保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、その他地域で他のこどもと活動する機会がありますか。	3件	0件	0件	1件		
保護者 への 説明 等	12 事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	4件	0件	0件	0件		
	13 「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	4件	0件	0件	0件		
	14 事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	2件	1件	0件	1件		
	15 日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達状況について共通理解ができていると思いますか。	4件	0件	0件	0件		
	16 定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	4件	0件	0件	0件		
	17 事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	4件	0件	0件	0件		
	18 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	0件	1件	1件	2件		
19 こどもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、こどもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	4件	0件	0件	0件			

	20	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	4件	0件	0件	0件		
	21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されていますか。	4件	0件	0件	0件		
	22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	4件	0件	0件	0件		
非常時等の対応	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	3件	0件	0件	1件		
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	3件	0件	0件	1件		
	25	事業所より、子どもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	4件	0件	0件	0件		
	26	事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	2件	1件	0件	1件		
満足度	27	子どもは安心感をもって通所していますか。	4件	0件	0件	0件		
	28	子どもは通所を楽しみにしていますか。	4件	0件	0件	0件		
	29	事業所の支援に満足していますか。	4件	0件	0件	0件		

公表 事業所における自己評価結果

事業所名		児童通所支援事業所 あおぞら（児童発達支援）		公表日		年月日 令和8年 2月 2日	
		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	利用児童数	
環境・体制整備	1	利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	4件	1件	・運動活動では少し狭さを感じられるものの、限られた空間の中で必要に応じて机等を片付けできる限りのスペースの確保を行っている。	・個別で話す場面や個別で取り組めるスペースを確保できる空間を工夫する。	
	2	利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	4件	1件	・子ども達の安全、安心した教室作りのため、法人内の別事業所の協力を得て最低人員基準以上の職員を確保している。	・同法人の職員に協力いただいている状況であるため、今後も職員確保に努める。	
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	4件	1件	・個別活動の部屋、学習場所、活動場所と空間を分け、児童の様子に応じて衝立を活用し空間を区切る環境設定や、絵カード等を活用した視覚支援を行っている。 ・段差がない空間や床に物を置かない環境作りを行い、安全に活動できるよう配慮している。		
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	5件	0件	・清潔な空間を確保できるよう、教室前の清掃や教室後の消毒を実施している。また季節感を感じられるような壁面飾りもやっている。		
	5	必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	5件	0件	集中できる場所やクールダウン場所として個室の活用や衝立等で他者と空間を分けるような環境設定を行っている。	個室に限りがあり常に使用できる状況でないため、随時環境設定の検討を実施する。	
業務改善	6	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか。	5件	0件	・教室前に事前カンファレンスを実施し、前回の児童の様子や事案から課題や解決策を検討している。		
	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	4件	1件	・保護者から伺った意向等は職員間で共有し、ご指摘を受けた際にはすぐに対応・業務改善に努めている。		
	8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	4件	1件	・管理者と定期面談や必要に応じて面談を実施、またスラックを活用しいつでも意見を伝えられる環境を設けている。その内容を基に業務改善を行っている。	・職員の意見を伝えやすい環境を整えているが十分とはいえないため、今後も適宜検討し風通しのよい職場作り行っていく。	
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	3件	2件		・現在は第三者による外部評価を行っていないため、機会があれば検討したいと考えている。	
	10	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	5件	0件	・年一回以上の外部研修の受講の機会を設けている。また法人内研修の参加や事業所内研修も実施し、各種資格取得等、各職員の資質向上に努めている。		
適切な支援	11	適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	5件	0件	・各児童や各クラスに合ったプログラムを検討・作成し、ホームページ上に掲載している。		
	12	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか。	5件	0件	・計画更新の際のモニタリングでお子様や保護者様のニーズを把握、また日々の支援の様子等を基にし計画作成を行っている。	・より適切な支援を行うために、適宜アセスメント方法等を検討していく。	
	13	児童発達支援計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	5件	0件	・現場職員に児童や保護者様のニーズを伝達、また職員の見解を聞き計画書を作成している。作成した計画書は再度職員に閲覧し共有を図っている。		
	14	児童発達支援計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	5件	0件	・計画内容を職員間に共有し、それを基に専門的支援計画書の作成や活動の立案をしている。		
	15	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	4件	1件	・フォーマルなアセスメントシート等は活用していないが、日々の行動観察は実施しており、様子の記録・アセスメントを行っている。	・必要に応じて職員で共有できるフォーマルなアセスメントシート活用に向け検討する。	
	16	児童発達支援計画には、「児童発達支援ガイドライン」の「児童発達支援の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	5件	0件	・各児童に必要な支援や包括的な支援を実施できるような目標設定に努めている。	・家族支援や移行支援及び地域支援や地域連携はまだ十分に取組めていないと感じるため、今後支援の充実を図るよう職員間で把握する。	
	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	4件	1件	・イベント等は職員間で話し合い決定している。日々の活動や個別活動は各リーダーや担当職員が基本立案しているが、他職員に相談できる環境も整えている。		

提供	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	5件	0件	・過去の活動やネット等を参考に児童の様子やクラスの目標に添った活動を日々検討している。固定した活動についても定期的な見直しや内容に変化をつけ、子ども達が飽きないための工夫を行っている。	
	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画を作成し、支援が行われているか。	5件	0件	・個別活動や集団活動、また数人のグループ活動を想定した計画を実施し、各児童のニーズや目標に沿える支援に努めている。	
	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	5件	0件	・事前カンファレンスを実施し、支援内容や役割分担、また児童の様子等の必要事項を共有している。	
	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	3件	2件	・教室時間後に各担当ごとでカンファレンスは設けるようにしている。またその内容を全職員に周知できるようにスラックの活用や朝礼、次回カンファレンス時に報告する仕組みを作っている。	・非常勤職員や補助の職員等、話し合いに参加できていない職員と共有を図るためにスラック等を活用しているが、十分とは言えないため今後も共有の方法を検討する。
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	5件	0件	・日々の支援記録は義務付けており、支援時の児童の様子だけでなく成長面・気になった点等を記載し今後の支援に繋げるようにしている。	
	23	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	4件	1件	・計画見直しのための定期モニタリングを実施し、必要に応じ設定期間より早めのモニタリングも実施している。	
関係機関や保護者との連携	24	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	5件	0件	・直接支援の職員や児発官等、児童の様子を把握した職員が参画しており、必要に応じて複数で対応している。	
	25	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	4件	1件	・関係機関から申し出があった際には連携を図るようにしており、必要に応じて当事業所からも連絡をしている。	・各関係機関との連携はまだ十分とは言えないため、連携構築のための方法等の検討を行っている。
	26	併行利用や移行に向けた支援を行うなど、インクルージョン推進の観点から支援を行っているか。また、その際、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	4件	1件	・気になった点等は幼稚園等関係機関と直接連絡を図ったり、担当相談員を通じて情報共有の機会を設けている。	・情報共有やインクルージョン推進の取り組みは十分ではないと考えられるため、今後も検討する。
	27	就学時の移行の際には、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	4件	1件	・支援シートを作成しており、保護者様を通じて関係機関にお渡しいただくようにしている。	・保護者様や担当相談員を介した共有や様子把握が多いため、必要に応じて直接共有できる機会の実施等を検討する。
	28	(28～30は、センターのみ回答)				
		地域の他の児童発達支援センターや障害児通所支援事業所等と連携を図り、地域全体の質の向上に資する取組等を行っているか。				
	29	質の向上を図るため、積極的に専門家や専門機関等から助言を受けたり、職員を外部研修に参加させているか。				
	30	(自立支援)協議会こども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか。				
	31	(31は、事業所のみ回答)				
		地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要に応じてスーパーバイズや助言等を受ける機会を設けているか。	3件	2件		・スーパーバイズや助言を受ける機会は設けることはできていない。研修については日程が合わず参加できていない。今後は必要に応じて機会を設けるよう努める。
	32	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、地域の中で他のこどもと活動する機会があるか。	0件	5件		・現在設けることはできていない。今後機会があれば設けたいと感じている。
33	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	5件	0件	・連絡アプリを活用し、文章に写真を添えてお子様の日々の活動の様子を記載し共有している。また必要に応じて送迎時に直接伝達や面談等を設けている。		
34	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	4件	1件	・他機関での保護者向けの研修の案内や日々の支援の参考になる情報提供は行っている。	・自事業所での研修等はまだ実施できていないため、今後取り入れることができるよう努める。	
35	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	5件	0件	・契約時に保護者様に説明し、問い合わせがあった際には都度説明し保護者様に理解いただけるようにしている。		

保護者への説明等	36	児童発達支援計画を作成する際には、子どもや保護者の意思の尊重、子どもの最善の利益の優先考慮の観点から踏まえて、子どもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	5件	0件	・モニタリング時や日々の支援時、また都度の面談等で児童や保護者様の意向を確認し尊重した支援を行っている。	・今後も児童や保護者様の意思を尊重したサービス提供のため意向確認のための方法の検討を行う。
	37	「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか。	5件	0件	・保護者様に説明し同意を得ている。また質問等があった際には適切に対応できるように努め、支援内容の共有ができるようにしている。	
	38	定期的に、家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	5件	0件	・送迎時や連絡アプリ等を通じて伺った際には事業所での取り組み等を伝えている。また必要に応じて面談の機会を設け、ご家庭の環境や児童の様子に応じた関わりを伝達、一緒に考える場を設けている。	
	39	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。	2件	3件		・父母会等の保護者会は実施できていない。ご家族間での交流や児童の様子把握ができる機会を設けることができるよう今後検討する。
	40	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	5件	0件	・相談や申入れについては面談等を設け迅速に対応している。また内容については職員間で共有し必要に応じ体制の見直しの実施や全保護者様の周知もしている。	
	41	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか。	5件	0件	・年2回の通信発行、また連絡アプリで行事予定の配信と連絡体制を取っている。	
	42	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	5件	0件	・契約時に個人情報についてのご意向を伺っている。また関係機関との連携時や機関紙発行時には必要に応じて再度ご意向を確認し注意を払っている。	
	43	障害のある子どもや保護者との意思疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	5件	0件	・児童については絵カードやスケジュールボードを用いた視覚支援を取り入れている。また保護者様には電話伝達や文章での伝達、再度確認等を行い適切に情報伝達ができるようにしている。	・今後も各児童や保護者様と適切に意思疎通や情報伝達ができる方法を検討していく。
非常時等の対応	44	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。	4件	1件	・ハロウィンで隣接しているサービス付き高齢者住宅の住居者様との交流を図った。また市内の作品展に出展し児童の作品を地域の方に見ていただく機会を設けている。	・同法人関係の機関を通じての交流が多いため、今後は地域の方との交流が図れる機会も検討する。
	45	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	5件	0件	・各訓練を職員間、また必要に応じて児童と共に実施している。	・各マニュアルや訓練の実施の周知は十分でないと感じているため、保護者様への周知を検討する。
	46	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	5件	0件	・BCPを策定し、職員間で研修・訓練を実施している。また都度見直しを行っている。	
	47	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等の子どもの状況を確認しているか。	5件	0件	・契約時に伺い服薬やてんかん発作等の児童の様子を把握している。またてんかん発作等、日々の支援で特に配慮が必要な児童については保護者様と様子を詳細に共有し、日々の様子等も都度共有できるようにしている。	・予防接種の確認はできていないため必要に応じて保護者様に確認する。
	48	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	3件	2件	・契約時に伺い、食物等アレルギーのある児童を把握している。現在医師の指示書が必要な児童はいないが、個別用の対応方法用ファイルを教室内に設定し迅速に対応できるようにしている。	
	49	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	5件	0件	・安全計画を作成し、事業運営に必要な研修や訓練を実施している。	・事業運営に必要な研修・訓練を適宜見直し実施していく。
	50	子どもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	4件	1件	・安全マップは事業所入り口に設置し保護者様に確認いただけるようにしている。	・十分できていないと感じるため、今後も周知について検討する。
	51	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	5件	0件	・事故が起こった際はヒヤリハットを作成、全職員に閲覧し共有を図り再発防止に務めている。また必要に応じて全保護者に改善策を周知している。	・再発防止に努めているものの同様の事故が起こる場合もあるため、今後も職員間での思案・改善に努める。
	52	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	5件	0件	・全職員に対して研修の機会を設け、虐待防止に努めている。また気になった事案等は管理者や児発管に報告する体制を整え指示を仰ぐようにしている。	
	53	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか。	5件	0件	・やむを得ず身体拘束を行う際には事前に保護者様に同意を得た上で計画に記載。対応時にはその都度記録記載と保護者様に報告することを職員間で周知して。また児童の対応方法を適宜検討し適切な支援の実施に努めている。	

公表

保護者等からの事業所評価の集計結果

事業所名 児童通所支援事業所 あおぞら(放課後等デイサービス)

公表日 年月日 令和8年 2月 2日

利用児童数 42名

回収数 32件

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・ 体制整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	27件	4件	0件	1件	・子どもの人数や月齢、活動内容によってはスペースが足りないこともあると思います。 ・我が子が動き回るタイプなのでもう少し広いとありがたいですが、製作等の活動は充分な広さだと思います。	・スペースに限りがあり運動活動や遊びに制限があると感じています。限られた空間を工夫すると共に、公園や体育館を活用した活動も取り入れ、お子様の課題に沿った活動、また楽しく安全に過ごせる環境作りを目指していきます。
	2 職員の配置数は適切であると思いますか。	27件	0件	1件	4件	・今日何をしたかのアプリでの連絡が遅い。 写真がない時もある。「(連絡帳が) 遅れてませんでした」とかもあった。	・適切な支援を行うために最低基準以上の職員数を配置しておりますが、非常勤職員の勤務の関係で連絡帳配信期日が遅くなる場合もある状況です。配信ミス等で保護者様に迷惑をおかけしたこともあるため、職員間で共有し適切に連絡帳を配信できるように努めてまいります。
	3 生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	30件	0件	0件	2件		
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、こども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	32件	0件	0件	0件		
適切な 支援の 提供	5 こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	30件	1件	0件	1件	・あおぞらで用意されたプリントを見ると、ちょっと下に見ているのかな？？ってくらい簡単な迷路だったり足し算とかのプリントの時がある。	・お子様の目標や様子に沿った支援の実施と保護者様と支援内容を共有できるように努めてまいります。
	6 事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	28件	1件	0件	3件		
	7 こどものことを十分理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画(個別支援計画)が作成されていると思いますか。	32件	0件	0件	0件	・モニタリングの時、子どもの苦手な事・得意な事をしっかり見ていると感じた。	・今後も職員の技術向上を図り、適切な支援を行えるように努めてまいります。
	8 放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	30件	1件	0件	1件	・丁寧に聞き取りをして下さり細かな計画を作っていたてありがたいです。家での生活でも参考にさせていただいています。	・今後もお子様の様子を把握した支援を行えるよう、職員間また保護者様との共有を図っていききたいと思います。
	9 放課後等デイサービス計画に沿った支援が行われていると思いますか。	32件	0件	0件	0件		
	10 事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	30件	0件	0件	2件	・毎回来しみに通っています。季節にあう活動もありがたいです。 ・いつも内容が工夫されていて、子どもも楽しく活動できているようです。 ・少しパターンが同じような気がする。	・プログラムが固定しないよう、子ども達の成長に合わせた活動や季節のイベント、日常生活に繋がる行事等を今後も取り入れていきたいと思っています。
	11 放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会がありますか。	9件	1件	6件	16件	・地域の他の子どもと活動する機会があったか分かりません。	・地域の他の子どもと活動する機会は設けられていませんが、今後機会があれば設けたいと思っています。
	12 事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	32件	0件	0件	0件	・利用者負担やサービス料等について分からなくて問い合わせた際、とても丁寧に説明して頂き、分かりやすかったです。	・契約時の説明と都度保護者様から問い合わせがあった際には説明をさせていただいております。今後も保護者様に納得いただけるような対応を心がけていきたいと思っています。
	13 「放課後等デイサービス計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	32件	0件	0件	0件		
	14 事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	22件	3件	1件	6件		
	15 日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達状況について共通理解ができていると思いますか。	30件	1件	0件	1件		

保護者への説明等	16	定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	29件	2件	1件	0件	・面談というのがモニタリングの事も含めるのか分からないが、モニタリング以外の面談等は基本的でない。 ・あおぞらが出来て年数がそんなに経っていないからか中学・高校・社会人になった時の相談をしても答えがちゃんと返ってこなかった。	・計画更新のモニタリングを主として、都度保護者様からの問い合わせや必要時に面談を設けております。保護者様にご納得いただける対応ができるよう、今後も知識等を深めていきたいと思っております。
	17	事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	30件	0件	1件	1件		
	18	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	5件	5件	8件	14件	・夏祭り等、兄弟の参加が毎年あるとうれしいです。兄（本人）の頑張りを感じれてよかったので…。 ・兄弟向けのイベント開催については実施されたことがあるのか分からない。 ・夏祭りのイベントは兄弟が行きたがっていたが、お年寄りの方を招いての夏祭りだったので少し残念。	・昨年度までは夏祭りにご家族様に参加いただきましたが今年度は3月にご家族様に見ていただける機会を設けたいと考えております。今後ともご家族様のご意見を参考に検討したいと思っております。
	19	子どもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	27件	0件	0件	5件		
	20	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	30件	0件	0件	2件		
	21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されていますか。	31件	1件	0件	0件	・いつもご丁寧ありがとうございます。	・日々の連絡帳や行事予定、また研修案内等保護者様との連絡に連絡アプリの活用、Instagramでの活動の様子発信を行っています。自己評価表もホームページに掲載しております。
	22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	29件	1件	0件	2件		
非常時等の対応	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	27件	0件	1件	4件	・訓練等はしているかもしれないが、マニュアルの内容等は周知していない。	・各マニュアルの作成、適宜見直しを行い日々の支援で特に共有すべき内容は今後も都度案内していきたいと思っております。必要な訓練等も実施しておりますので、周知できるよう検討していきたいと思っております。
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	22件	0件	0件	10件		
	25	事業所より、子どもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	28件	1件	0件	3件		
	26	事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	22件	0件	1件	9件	・速やかではない、帰りの時などに「こんな事がありました」と報告がある。	・事故等があった際には、速やかに報告できるよう努めてまいります。
満足度	27	子どもは安心感をもって通所していますか。	32件	0件	0件	0件		
	28	子どもは通所を楽しみにしていますか。	30件	2件	0件	0件	・とても楽しみにしています。いつもありがとうございます。 ・親に言われて仕方なく通所しているところもありますが、他児との交流を楽しんでほしいと思います。	・子ども達が楽しく意欲的に通所できるよう、それぞれの目標やニーズに沿った活動やイベントを考えていきたいと思っております。
	29	事業所の支援に満足していますか。	32件	0件	0件	0件	・いつもありがとうございます。色々な経験が生活に生かされていると思います。	・社会経験や日々の生活の中に繋がるような支援を日々考え、今後もお子様やご家族様にご納得いただけるような事業所作りを目指していきます。

公表

事業所における自己評価結果

事業所名		児童通所支援事業所 あおぞら（放課後等デイサービス）		公表日		令和 8年 2月 2日	
		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点	
環境 ・ 体制 整備	1	利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	6件	1件	・運動活動では少し狭さを感じられるものの、限られた空間の中で必要に応じて机等を片付け、できる限りのスペースの確保を行っている。	・個別で話す場面や個別で取り組めるスペースを確保できる空間を工夫する。	
	2	利用定員やこどもの状態等に対して、 職員の配置数は適切であるか。	6件	1件	・子ども達の安全、安心した教室作りのため、法人内の別事業所の協力を得て最低人員基準以上の職員を確保している。	・同法人の職員に協力いただいている状況であるため、今後も職員確保に努める。	
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	6件	1件	・個別活動の部屋、学習場所、活動場所と空間を分け、児童の様子に応じて衝立を活用し空間を区切る環境設定や、絵カード等を活用した視覚支援を行っている。 ・段差がない空間や床に物を置かない環境作りを行い、安全に活動できるよう配慮している。		
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	7件	0件	・清潔な空間を確保できるよう、教室前の清掃や教室後の消毒を実施している。また季節感を感じられるような壁面飾りも行っている。		
	5	必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	7件	0件	・集中できる場所やクールダウン場所として個室の活用や衝立等で他者と空間を分けるような環境設定を行っている。	・個室に限りがあり常に使用できる状況でないため、随時環境設定の検討を実施する。	
業務 改善	6	業務改善を進めるためのPDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか。	7件	0件	・教室前に事前カンファレンスを実施し、前回の児童の様子や事案から課題や解決策を検討している。		
	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	7件	0件	・保護様から何った意向等は職員間で共有し、ご指摘を受けた際にはすぐに対応・業務改善に努めている。		
	8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	6件	1件	・管理者と定期面談や必要に応じて面談を実施、またスラックを活用しいつでも意見を伝えられる環境を設けている。その内容を基に業務改善を行っている。	・職員の意見を伝えやすい環境を整えているが十分とはいえないため、今後も適宜検討し風通しのよい職場作り行っていく。	
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	2件	5件		・現在は第三者による外部評価を行っていないため、機会があれば検討したいと考えている。	
	10	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	7件	0件	・年一回以上の外部研修の受講の機会を設けている。また法人内研修の参加や事業所内研修も実施し、各種資格取得等、各職員の資質向上に努めている。		
適切	11	適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	7件	0件	・各児童や各クラスに合ったプログラムを検討・作成し、ホームページ上に掲載している。		
	12	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか。	7件	0件	・計画更新の際のモニタリングで児童や保護者様のニーズを把握、また日々の支援の様子等を基にし計画作成を行っている。	・より適切な支援を行うために、適宜アセスメント方法等を検討していく。	
	13	放課後等デイサービス計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	7件	0件	・現場職員に児童や保護者様のニーズを伝達、また職員の意見を聞き計画書を作成している。作成した計画書は再度職員に閲覧し共有を図っている。		
	14	放課後等デイサービス計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	7件	0件	・計画内容を職員間に共有し、それを基に専門的支援計画書の作成や活動の立案をしている。		
	15	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	5件	0件	・フォーマルなアセスメントシート等は活用していないが、日々の行動観察は実施しており、様子の記録・アセスメントを行っている。	・必要に応じて職員で共有できるフォーマルなアセスメントシート活用に向け検討する。	
	16	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	7件	0件	・各児童に必要な支援や包括的な支援を実施できるように目標設定に努めている。	・家族支援や移行支援及び地域支援や地域連携はまだ十分に取り組めていないと感じるため、今後支援の充実を図るよう職員間で把握する。	
	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	6件	1件	・イベント等は職員間で話し合い決定している。日々の活動や個別活動は各リーダーや担当職員が基本立案しているが、他職員に相談できる環境も整えている。		

な 支 援 の 提 供	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	7件	0件	・過去の活動やネット等を参考に児童の様子やクラスの目標に沿った活動を日々検討している。固定した活動についても定期的な見直しや内容に変化をつけ、子ども達が飽きないための工夫を行っている。	
	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成し、支援が行われているか。	7件	0件	・個別活動や集団活動、また数人のグループ活動を想定した計画を実施し、各児童のニーズや目標に沿える支援に努めている。	
	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	7件	0件	・事前カンファレンスを実施し、支援内容や役割分担、また児童の様子等の必要事項を共有している。	
	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	7件	0件	・時間上事後カンファレンスは設けることはできていないが、特に気になった点等は職員間で話している。またその内容を全職員に周知できるようにスラックの活用や朝礼、次回カンファレンス時に報告する仕組みを作っている。	・非常勤職員や補助の職員等、話し合いに参加できていない職員と共有を図るためにスラック等を活用しているが、十分とは言えないため今後も共有の方法を検討する。
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	7件	0件	・日々の支援記録は義務付けており、支援時の児童の様子だけでなく成長面・気になった点等を記載し今後の支援に繋げるようにしている。	
	23	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	6件	1件	・計画見直しのための定期モニタリングを実施し、必要に応じ設定期間より早めのモニタリングも実施している。	
	24	放課後等デイサービスガイドラインの「4つの基本活動」を複数組み合わせ合わせて支援を行っているか。	6件	1件	・子ども達の将来に繋がる力を養えるよう、日々の活動やイベントに取り入れている。	・子ども達の成長過程に沿った活動の実施ができるよう、今後も活動内容の思索・工夫を行っている。
関 係 機 関 や 保 護 者 と の 連 携	25	こどもが自己選択できるような支援の工夫がされている等、自己決定をする力を育てるための支援を行っているか。	7件	0件	・子ども達自身が判断して行動できる活動の実施や、自由時間や製作活動等で自己選択・自己表現できる場を設けている。 ・意思を伝えにくい児童については視覚支援を用いた選択肢の提示等を行い、思いを表現できる工夫もしている。	・全ての子ども達が自己選択・自己決定できる方法を今後も検討し、日々の支援に繋げていく。
	26	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	7件	0件	・直接支援の職員や児発官等、児童の様子を把握した職員が参画しており、必要に応じて複数で対応している。	
	27	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	6件	1件	・関係機関から申し出があった際には連携を図るようにしており、必要に応じて当事業所からも連絡をしている。	・各関係機関との連携はまだ十分とは言えないため、連携構築のための方法等の検討を行っている。
	28	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、こどもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか。	7件	0件	・年度初めに送迎先の学校に対象児童を報告、新規送迎先には都度連絡し確認している。また学校側からも変更点があった際は連絡を頂いている。学校の行事や下校時間等は保護者様から学校の予定表を頂き確認、また事前確認を行っている。トラブル時には都度学校と連絡を図り、改善に努めている。	
	29	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定子ども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか。	6件	1件	・保護者様から以前の支援先からの引継ぎシートを頂いている。また担当相談員を通じて情報共有や児童の様子把握を行っている。	・保護者様や担当相談員を介した共有や様子把握が多いため、必要に応じて直接共有できる機会の実施等を検討する。
	30	学校を卒業し、放課後等デイサービスから障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか。	3件	4件		・まだ対象児童がいなかったため現在ではできていない。今後必要になった際には適切に情報提供できるよう努める。
	31	地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要等に応じてスーパーバイズや助言や研修を受ける機会を設けているか。	3件	4件		・スーパーバイズや助言を受ける機会は設けることはできていない。研修については日程が合わず参加できていない。今後は必要に応じて機会を設けるよう努める。
	32	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会があるか。	0件	7件		・現在設けることはできていない。今後機会があれば設けたいと感じている。
	33	（自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか。	5件	2件	・協議会等の各会議には児発官が可能な限り参加している。	
	34	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	7件	0件	・連絡アプリを活用し、文章に写真を添えてお子様の日々の活動の様子を記載し共有を図っている。また必要に応じて送迎時に直接伝達や面談等を設けている。	
	35	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	6件	1件	・他機関での保護者向けの研修の案内や日々の支援の参考になる情報提供はしている。	・自事業所での研修等はまだ実施できていないため、今後取り入れることができるよう努める。
36	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	7件	0件	・契約時に保護者様に説明し、問い合わせがあった際には都度説明し保護者様に理解いただけるようにしている。		

保護者への説明等	37	放課後等デイサービス提供を作成する際には、子どもや保護者の意思の尊重、子どもの最善の利益の優先考慮の観点も踏まえて、子どもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	7件	0件	・モニタリング時や日々の支援時、また都度の面談等で児童や保護者様の意向を確認し尊重した支援を行っている。また保護者様と児童との間の意向を共有できるための介入も行っている。	・今後も児童や保護者様の意思を尊重したサービス提供のため意向確認のための方法の検討を行う。
	38	「放課後等デイサービス計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から放課後等デイサービス計画の同意を得ているか。	7件	0件	・保護者様に説明し同意を得ている。また質問等があった際には適切に対応できるように努め、支援内容の共有ができるようにしている。	
	39	家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	7件	0件	・送迎時や連絡アプリ等を通じて伺った際には事業所での取り組み等を伝えている。また必要に応じて面談の機会を設け、ご家庭の環境や児童の様子に応じた関わりを伝達、一緒に考える場を設けている。	
	40	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。	2件	5件		・父母会等の保護者会は実施できていない。ご家族参加型のイベントは今年度も行う予定であるが、直前の周知になっているため、今後は年間行事等で周知できるよう努める。
	41	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	7件	0件	・苦情等保護者様からのご意見については迅速に対応、職員間で共有を図っている。また必要に応じて体制等を整備した際には全保護者様に周知している。	・保護者様からご指摘を受けることもあるため、今後も迅速かつ適切な対応ができる体制作り、及び再発がないよう努める。
	42	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか。	7件	0件	・年2回の通信発行、また連絡アプリで行事予定の配信と連絡体制を取っている。活動の様子はInstagramを活用し、また児童が作った通信を発行しているクラスもある。	
	43	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	7件	0件	・契約時に個人情報についてのご意向を伺っている。また関係機関との連携時や機関紙発行時には必要に応じて再度ご意向を確認し注意を払っている。	
	44	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	7件	0件	・児童については絵カードやスケジュールボードを用いた視覚支援を取り入れている。また保護者様には電話伝達や文章での伝達、再度確認等を行い適切に情報伝達ができるようにしている。	・今後も各児童や保護者様と適切に意思疎通や情報伝達ができる方法を検討していく。
	45	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。	5件	2件	・夏祭りやハロウィンで隣接しているサービス付き高齢者住宅の住居者様との交流や、地域イベントに参加し地域の方との交流の機会を設けた。また市内の作品展に出席し児童の作品を地域の方に見ていただく機会を設けている。	・同人関係の機関を通じての交流が多いため、今後は地域の方との交流が図れる機会も検討する。
非常時等の対応	46	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	7件	0件	・各訓練を職員間、また必要に応じて児童と共に実施している。 ・各マニュアルを作成し特に必要な事項は保護者様と共有を図れるよう都度周知している。	・各マニュアルや訓練の実施の周知は十分でないと感じているため、保護者様への周知を検討する。
	47	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	7件	0件	・BCPを策定し、職員間で研修・訓練を実施している。また都度見直しを行っている。	
	48	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等の子どもの状況を確認しているか。	7件	0件	・契約時に伺い服薬やてんかん発作等の児童の様子を把握している。またてんかん発作等、日々の支援で特に配慮が必要な児童については保護者様と様子を詳細に共有し、日々の様子等も都度共有できるようにしている。	・予防接種の確認はできていないため必要に応じて保護者様に確認する。
	49	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	6件	1件	・契約時に伺い、食物等アレルギーのある児童を把握している。現在医師の指示書が必要な児童はないが、提供のおやつやクッキング・外食等は都度保護者様に確認、また個別用の対応方法用ファイルを教室内に設定し迅速に対応できるようにしている。	
	50	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	6件	1件	・安全計画を作成し、事業運営に必要な研修や訓練を実施している。	・事業運営に必要な研修・訓練を適宜見直し実施する。
	51	子どもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	6件	1件	・安全マップは事業所入り口に設置し保護者様に確認いただけるようにしている。	・十分できていないと感じるため、今後も周知について検討する。
	52	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	7件	0件	・事業が起こった際はヒヤリハットを作成、全職員に閲覧し共有を図り再発防止に努めている。また必要に応じて全保護者に改善策を周知している。	・再発防止に努めているものの同様の事業が起こる場合もあるため、今後も職員間での思案・改善に努める。
	53	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	7件	0件	・全職員に対して研修の機会を設け、虐待防止に努めている。また気になった事案等は管理者や児発管に報告する体制を整え指示を仰ぐようにしている。	

	54	<p>どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか。</p>	7件	0件	<p>・やむを得ず身体拘束を行う際には事前に保護者様に同意を得た上で計画に記載。対応時にはその都度記録記載と保護者様に報告することを職員間で周知して。また児童の対応方法を適宜検討し適切な支援の実施に努めている。</p>	
--	----	---	----	----	---	--